

**NEWS RELEASE**

平成 19 年 9 月 27 日

「こんなん出ました！イマドキの関西・関西人」  
電通関西支社が関西人の生活意識・消費行動意識レポートを発表

株式会社電通関西支社は、今年5月に関西2府4県の満12～64歳の男女を対象に生活意識、買い物意識・行動、商業施設利用、流通サービス利用等について調査を行った。また一部データで関東地区との比較も行い、この度レポートにまとめた。

**【調査のポイント】****1：イマドキの時代の気分 にし・ひがし比較**

関西・関東とも「思いやり」や「やさしさ」、「人間関係」が大切というスコアが高く、特に差は見られなかった。

**2：イマドキの関西若者**

関西・関東の10代男女について比較すると、関西10代女性は「最新のものや流行のものを買いがち」のスコアが高く、関西10代男性は「情熱」のスコアが低いことが分かった。

**3：イマドキの買い物意識や行動 にし・ひがし比較**

関西・関東ともに「買い物は楽しい、好き」が高かった。また、「なるべく値引き特売の時に買う」、「価格比較し少しでも安い店を選ぶ」、などの項目では関西が関東を若干下回るスコアが出た。

**4：イマドキの関西人の買い物行動**

一年以内の百貨店・商業施設ともに「キタエリア」の利用が一番高いことが分かった。インターネット通販において、男女とも「書籍・雑誌」が多く、男性では「音楽CD・DVD・ビデオソフト」など趣味のものを購入することが多いが、女性では「婦人服」、「スキンケア商品」など身の回り商品の購入が多かった。

**<今回の調査の概要>**

- 調査地域 関西エリア2府4県（大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山）  
関東エリア1都6県（東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、栃木、茨城）

- 調査対象 満12～64歳の男女個人

- 調査時期 関西：2006年10月、2007年5月  
関東：2006年9月、10月、11月、2007年5月

- 対象者数 関西：約1360ss 関東：約4600ss

**<作成レポート>**

- A4 カラー4色6ページ

**<お問合せ先>**

株式会社 電通 コーポレート・コミュニケーション局  
関西広報課 古塚（06-6342-2181）

株式会社 電通関西支社 マーケティング局  
情報マネジメント推進部 山田・宮脇・浅野・西岡（06-6342-2856）